

ふえらむの窓

鉄の星フェスティバルのご案内

～石井竜也さんと米村でんじろうさんによるステージショーなど～

(社)日本鉄鋼連盟 近代製鉄法発祥150周年記念事業 実行委員会事務局

社団法人日本鉄鋼連盟では、今年2008年に150周年を迎える近代製鉄発祥を記念し、2月7日の記者会見以降、様々なイベントを展開しています。

本事業の一環として、来る7月26日(土)と27日(日)の二日間、鉄の魅力をさまざまな角度から体感いただけるイベント「鉄の星フェスティバル」が開催されます。場所は東京、六本木の六本木ヒルズ内にあるイベントスペース、ヒルズアリーナ。屋外の開放的な広場を舞台に、2日間に渡って面白くてためになる、さまざまな催し物が開催されます。

中でも注目は、今年1年間、近代製鉄150周年の広報大使を務めてくださっている石井竜也さんと米村でんじろうさんのステージ。石井竜也さんは鉄をテーマに作詞・作曲されたオリジナルソングを、このフェスティバルのステージで初公開。広報大使就任以来約半年に渡って構想を練られた曲を、ご自身の歌声とステージパフォーマンスで、華やかに披露して下さいます。また米村でんじろうさんはもちろんお得意の科学実験で参加。鉄をモチーフにした、驚きと感心、そして楽しさいっぱいのサイエンスショーを見せて下さいます。

この他、近代製鉄150周年の歴史の中で、社会や暮らしを大きく変革した建築、家電、日用品、玩具や文具などから厳選された、鉄の世界遺産といえる「イノベティブスチール」の発表・展示を実施。また全国から募集し、広報大使の石井竜也さん、米村でんじろうさんも審査員に名を連ねる、「鉄と人の風景 絵画&フォトコンテスト」の入賞作品展示や表彰式も開催されます。

「鉄の星フェスティバル」は入場無料。梅雨明け間もない夏の週末、発見と面白さに満ちた六本木ヒルズアリーナに、ぜひお出かけください。

「鉄の星フェスティバル」の詳しい情報は、HPをご覧ください。

<http://www.steel150.jp/event.html>

(2008年5月13日受付)



近代製鉄発祥150周年記念
オリジナルキャラクター「AIRA(アイラ)」
(石井竜也氏制作)

ブックレビュー

「日本鉄鋼協会2007年度鉄鋼関連図書出版支援事業」採択図書

Frontiers of Materials Science

T. Akiyama, M. Iguchi, K. Kurokawa, K. Matsuura, T. Mohri,
S. Ohnuki, T. Ohtsuka, R. O. Suzuki, H. Takahashi and S. Ukai 著

2008年3月 オーム社(日本)、IOS Press発行

ISBN : 978-4-274-90639-8 (オーム社)、978-1-58603-804-5 (IOS Press)

A5判 280頁 定価6,300円(消費税込)

本書は金属学関係の最新教科書で、大学院生向け教科書として英語で執筆されている。我が国への留学生数は年々増加しているが、彼らに対して研究上では英語で接することが出来ても、教育の観点では日本語による教育のみでは効果に疑問がある。各大学では対策に苦慮しているが、北海道大学では大学院生を英語でのみ教育するコースを設けたことを契機に、教授10名が本書を教科書として執筆された。量子論に始まり、金属表面の被覆、水素吸蔵、高温酸化、腐食防食、高温材料の設計指針、凝固現象、鉄鋼製錬、チタン酸化物直接還元からエクセルギーまで広く最新の金属学の分野を網羅しているので、日本語での講義でも問題なく利用できると思われる。

日本に留学してきた学生が、広く金属学の基礎を再認識するのに好都合であると共に、日本の最新科学技術の進展について本書により知的興味を満足させられる。本書を教科書に用いた場合は掻い摘んで講義しても、少なくとも45講義時程度が必要であろう。教科書という面の他、我が国の最新技術の解説書の面もあり、図書室に一冊展示しておきたい書物である。

(大阪大学 大学院 工学研究科 マテリアル生産科学専攻長 碓井建夫)